

# 北海道の印刷

PRINTING INDUSTRY IN HOKKAIDO

第 723 号

[Website] <http://www.print.or.jp>

[E-mail] [info@print.or.jp](mailto:info@print.or.jp)

8

2016

平成28年  
8月10日発行

## INDEX

印刷燦燦	3
平成28年度全道合同委員会・上期北海道地区印刷協議会	4・5
北海道・札幌市にGP制度の普及・配慮をお願い	6
グリーンプリンティング認定制度説明会開催	6
会長あいさつ	7
概要	8
基調講演案内	9
セミナー1日目案内	10
HOPE2016	
パネルディスカッション案内	11
セミナー2日目案内	12
会場案内図	13
出展一覧	14・15
平成28年度顧問・相談役会議開催	16
業界のうごき	16
新規加入賛助会員紹介	16
紙上暑中見舞名刺交歓	17~21

《表紙》雨竜沼湿原【暑寒別天売焼尻国定公園】  
雨竜郡雨竜町（8月）

北海道印刷工業組合

〒064-0808 札幌市中央区南8条西6丁目1036番地  
TEL.011-562-6070/FAX.011-562-6072

UD  
FONT  
by MORISAWA

100%  
古紙100%再生紙

VEGETABLE  
OIL INK

ISO 14001  
ISO 9001  
環境・品質・社会貢献

CSR

この印刷物は、CSRに  
取り組む印刷会社が製作  
した印刷物です。

P-00023

# 印刷 燦 燦

## 明るい将来

新たに有権者になる18・19歳を対象に、NHKが実施した若者意識調査によると「日本の将来は明るいと思う」若者が38%に対し、「思わない」若者が61%に上ったようです。この結果を耳にした時、この国はこのままでいいのかと思い、不安と焦りが大きくなりました。

政府は来年4月に予定していた消費税10%への増税を再度延期しました。それにより景気の回復を完全なものにすると言うことでしょうか、野党も増税に反対のようです。しかし、本当にこのままでいいのでしょうか？ どうも選挙の票稼ぎの為だけで、本当に日本の現状・将来のことを有権者に訴え・理解させる意思があるとは思えません。アメリカのある学者が「選挙が政治を腐敗させる」と言っていました。全くその通りで「票稼ぎ」をしている結果、莫大な負債を作ってしまった。このままではいつか破たんの「Xデー」がやってくるでしょう。その時、日本の社会はどうなるのでしょうか？ また、その負債を人口の減った子・孫・曾孫の世代で処理させるのでしょうか？

戦後の高度成長を経験した我々世代は、景気も社会保障も国が良くするものと思いき、国から「痛み」を受けることは政治が悪いとしてきました。

今回の参議院選挙でも各党は有権者が望むリップサービスばかりで、一番大切な「財政再建」に殆ど触れておりません。増税を望む人、福祉の後退を歓迎する人はいません。しかし、そこに蓋をしたままで時を重ねるわけにはいかなく、新たな有権者が増えた今こそ「シルバー民主主義」から脱却しなければならないと思います。

そして一刻でも早く健全化に向けた財政計画を策定・実行し、プライマリーバランスを達成・債務減少への道を進める事が必要であると思います。身の丈にあった財政規模にして、子・孫・曾孫の時代に「明るい将来」が期待できるような環境にするのが我々世代の責務であると考えています。

北海道印刷工業組合 理事・十勝支部長 **野津雅之**

北洋凸版印刷株式会社 代表取締役

# 未曾有の転換期を克服し、勝ち残り

## 平成28年度全道合同委員会・上期北海道地区印刷協議会

平成28年度全道合同委員会・上期北海道地区印刷協議会が、7月8日午後3時から札幌市中央区のガーデンシティ札幌駅前に来賓に全日本印刷工業組合連連合会の細井俊男副会長と生井義三専務理事を迎え、全道から組合員約30人が出席して開催された。



細井俊男  
全印工連 副会長

**最**初に、細井全印工連副会長が、「今期の全印工連の活動テーマは、“志あふれる印刷産業へ期待される価値を求めて”を掲げた。各工組の連携、協力体制の一層の強化を図りながら組合員企業の力強い経営と持続的な成長、発展を期して

諸事業に積極的に取り組んでいく。私たち印刷産業は、日本全国各地において事業所数、従業者数、出荷額はその地域のなかで上位を占め、我が国の基幹産業として位置づけられている。全国5千社で構成される事業者団体は他に類を見ることはなく、我が国の印刷関連団体における事業者数の6割を超える大きな組織力を有している。この事実を内外に発信し、中小印刷産業振興に対して一層の事業推進力を得たい。全国の皆さんに情報が行き届くようにして、そして皆さんが情報を吸い上げて、組合員相互の連携強化に取り組んでいきたい」とあいさつを述べた。



生井義三  
全印工連 専務理事

次に、生井全印工連専務理事が、熊本地震義援金が全国の組合員から1,800万円を超える金額が集まり、被災企業数で按分して熊本と大分の両工組に送金したことが報告され、協力を感謝が述べられた後、①全印工連平成28年度事業計画について、

②2016全日本印刷文化典ふくしま大会の開催について、③経済産業省および議員連盟に提出した「官公需取引における3つの要望」について、④官公需対策に係るアンケート調査結果について、⑤「全印工連2025計画」および「仕事とくらしのバランス教科書」の無償配付について、⑥技能検定「製版職種（DTP作業）の普及啓発」について、⑦全印工連特別ライセンスプログラム事業について、⑧VOC警報器の普及拡大について、⑨組合員台帳調査・環境労務アンケートの各種事業についての概要が説明された。



板倉 清  
北印工組 理事長

つづいて、板倉理事長から業界動向について、「印刷業界を取り巻く環境は厳しく、未曾有の転換期にある。勝ち残っていくためにはソリューション・プロバイダーへと深化していかねばならない時期に来てい

る。そのためには、魅力ある会社にしていかねばならない。それにはCSR認定制度・JPPS認定制度・GP認定工場の取得や技能検定などへの取り組みが必要である。今年からHOPE2016を開催する。ハードとソフトの両方に着眼し、新しい目線で学びと情報発信に主眼を置いて開催する。セミナーは13セッションあり、1社から複数の人に参加いただき勉強してほしい」と述べた。



伊藤克義  
北印工組 専務理事

次に、伊藤専務理事から、平成28年度事業計画について、①組織の拡大、②広報活動の強化、③未来を創る業界運動の展開、④「印刷の月」行事の取り組み、⑤共済事業への加入促進、⑥福利厚生事業の実施、⑦組織財政状況の検討、⑧第31回北海道情報・印刷文化典旭川大会の開催準備、⑨組合創立80年誌編纂の準備の各種事業について説明が行われた。

つづいて、各委員長から担当事業についての説明が行われた。

### ▶組織・共済事業委員会

#### (岸 昌洋委員長)

- 組合員台帳調査を2年毎に行っていて、今年実施する。事業方針・政策要望立案の基礎資料になるので全組合員が提出するようにしてほしい。
- HOPE2016は、展示会はブースが埋まり、セミナーも13セッションがすべて決まった。学びの場としてセミナーを多くした。たくさんの人に聞いてほしい。



岸 昌洋  
組織・共済事業委員長

### ▶経営革新・マーケティング事業委員会

#### (矢吹英俊委員長)

- 「需要創造力向上!道場」を開催する。営業の資質向上につながり、会社に利益をもたらす。さらに参加者同士も交流できるので、参加してほしい。



矢吹英俊  
経営革新・マーケティング事業委員長

### ▶教育・研修事業委員会

#### (井田多加夫委員長)

- 2025計画の普及・啓発を図っていく。
- 地方と中央の情報格差がある。地方で研修会を開催すると講師料の他に交通費がかり開催が難しい。遠隔教育システムを全印工連で研究しているので、是非、実現してほしい。
- DTP技能検定が今年から実施される。オペレータのモチベーションアップ、会社の総合力を高めることになるので多くの人に受検してほしい。



井田多加夫  
教育・研修事業委員長



### ▶労務・環境事業委員会

#### (大和繁樹委員長)

- 640化学物質のリスクアセスメントが6月から義務化された。化学物質の危険性を従業員に周知しなければならず印刷業は避けては通れない。
- GP認定工場は、環境配慮の制度である。認定工場がもっと多くなると官公庁・自治体へ働き掛けられ印刷業への対応が変わってくる。また、コスト削減、社内環境整備にも役立つ。



大和繁樹  
労務・環境事業委員長

### ▶青年部事業委員会

#### (岡部信吾委員長)

- 第22回北海道青年印刷人フォーラムを9月24日に開催する。
- 全青協の今年の活動テーマは、「コミュニケーション」の予定であったが、皆で勉強していくうちに「イノベーション」がキーワードになった。自社だけでなく、他業界と一緒にアライアンスを組み、イノベーションしよう、テーマが「未知の創造」に決まった。



岡部信吾  
青年部事業委員長

つづいて、意見交換が行われ、野津十勝支部長から「組合員数の減少で東京あるいは札幌と地方の差が拡大し、地方での教育の機会が減ってきていて、組合加入のメリットが得にくくなってきている」との意見があり、板倉理事長が「各支部に出向き顔を突き合わせて、問題を解決していきたい。組合活動を盛り上げていきたいので、協力してほしい」と述べた。さらに細井全印工連副会長から、「全国的な共通課題になっている。全印工連で遠隔教育システムを研究しているので期待してほしい」と述べられた。

# 北海道・札幌市にGP制度の普及・配慮をお願い

北海道印刷業組合は、北海道ならびに札幌市にグリーンプリンティング認定制度（GP認定制度）について、同制度普及のための説明を行い、印刷物発注に際し配慮をお願いした。

**印** 刷業界の環境問題に対する自主基準である「オフセット印刷サービスグリーン基準」が、「国等の環境物品等の調達の推進に関する基本方針」に盛り込まれていることから、同制度の周知と普及を図るため、板倉理事長、伊藤専務理事、一般社団法人日本印刷産業連合会グリーンプリンティング認定事務局の小野里憲氏、同須田治樹審査員の4人が、

6月29日、北海道環境生活部環境局ならびに札幌市環境局環境都市推進部を訪問し、印刷業界の現況を説明し、グリーンプリンティング認定制度の制定の経緯、取り組み方法ならびに同制度の環境負荷に対する有効性などを説明し、同制度の周知が全庁的に行われ、印刷物発注にあたり配慮が行われることをお願いした。



北海道環境生活部環境局での説明



札幌市環境局環境都市推進部での説明

## グリーンプリンティング認定制度説明会が開催される

グリーンプリンティング認定制度説明会が、6月28日午後1時から札幌市中央区のエイト会館で12人が出席して開催された。

**説** 明会は、第1部がグリーンプリンティング制度の概要説明会で、一般社団法人日本印刷産業連合会グリーンプリンティング認定事務局の小野里憲氏が講師を担当し、第2部が更新申請を中心とした申請方法説明会で同グリーンプリンティング認定審査員の須田治樹氏が講師を担当した。

グリーンプリンティング認定制度は、環境問題に対する社会的要求が高まり、印刷業も環境に配慮した製品作りが行われていることから、一般社団法人日本印刷産業連合会が平成13年に印刷業界の業界自主基準「オフセット印刷サービスグリーン基準」を制定した。

グリーンプリンティング認定制度は、この基準を達成した工場・事業所を認定し、環境経営に積極的な印刷関連企業として推奨するとともに同基準に適合した

印刷製品にグリーンプリンティングマーク（GPマーク）を表示することにより、環境に配慮した印刷製品の普及を図っている。

全国で359工場・事業所が認定を受けており、国等の環境物品等の調達の推進に関する基本方針にも同基準が盛り込まれている。





**HOPE** 2016  
HOKKAIDO PRINT EXPO



HOPE実行委員会  
会長 板倉 清

## 「HOPE2016」の開催にあたって

HOPE2016は、昨今の印刷産業の置かれている状況に呼応して、これまで培ってきました「北海道情報・印刷産業展」の伝統と成果を踏まえて、装いを新たに学びと情報発信の場として、「印刷の未来を創る! ~ソリューション・プロバイダーへの深化」をテーマに開催します。

第1回となる今年は、お蔭様で展示会には43社77小間のご出展をいただき、セミナーは13セッションのご出講をいただき、9月2日(金)・3日(土)の2日間、札幌市白石区のアクセスサッポロを会場に開催の運びとなりました。

ご出展ならびにご出講いただきました印刷・情報機器、資材メーカーならびに関係各位の皆様のご協力とご理解に心から厚くお礼申し上げます。

今、印刷産業界は、取り巻く環境が様変わりし、未曾有の転換期にあり、勝ち残っていくためには、ソリューション・プロバイダーへの深化が求められています。

そのためには、ハードとソフトの両方に着眼して、新しい目線で印刷産業を捉えていかなければなりません。

ソリューション・プロバイダーとして、社会の要求に応えるビジネスを推し進めるためには、自社の設備や技術を向上させることはもとよりですが、同業者・関連業者・隣接異業種とのコラボレーションを積極的に展開することも勝ち残るための方策の1つです。

加えて、先進事例、経営・技術環境の動向やユーザーの要望・印刷業界への目線などを学び、自社の指針を見出すことは勝ち残りのための絶対条件になることは自明の理です。

HOPE2016は、これらの要求に応える十分な情報発信と学びのプログラムを兼ね備えているものと自信を持っています。

新しいかたちの産業として発展を続ける印刷産業を、自身の目で確認するとともに、ユーザーの皆様や印刷産業に興味を持たれる若人にその姿を的確に伝えるため、広く声を掛け合って、「HOPE2016」にご来場され、展示会をご見学いただき、セミナーをご聴講くださいますよう切望して、開会のごあいさつとします。

# HOPE2016

9月2日(金)・3日(土) / アクセスサッポロで開催

HOPE実行委員会(北海道印刷工業組合、北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合、北海道製本工業組合、北海道フォーム印刷工業会、北海道紙器段ボール箱工業組合)は、HOPE(HOKKAIDO PRINT EXPO)2016を開催する。

**今**、印刷関連業界は、取り巻く環境が様変わりし、未曾有の転換期にあり、勝ち残っていくためには、ソリューション・プロバイダーへの深化が求められている。

そのためには、ハードとソフトの両方に着眼して、新しい目線で印刷産業を捉えなければならない。

「HOPE (HOKKAIDO PRINT EXPO)2016」は、この期待に応えるため、今年から、これまで23回にわたり開催してきた「北海道情報・印刷産業展」の伝統と成果を踏まえ、内容とスタイルを変えて、学びと情報発信に主眼を置き、印刷産業が発展を遂げられる産業展として、装いを新たに開催する。

## 【主催】

HOPE実行委員会

北海道印刷工業組合

北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合

北海道製本工業組合

北海道フォーム印刷工業会

北海道紙器段ボール箱工業組合

## 【後援】

経済産業省北海道経済産業局 / 北海道 / 札幌市

## 【協賛】

(株)印刷出版研究所 / (株)日本印刷新聞社

ニュープリンティング(株)



## 【会期】

平成28年9月2日(金)・3日(土) 10:00~17:00

## 【会場】

アクセスサッポロ (札幌市白石区流通センター4丁目3番55号)

展示会: Dホール

セミナー: 小展示場・レセプションホール・研修室A

## 【交通案内】

公共交通機関利用の場合は、地下鉄東西線「大谷地駅」またはJR函館本線「厚別駅」が最寄り駅になる。車で来場の場合は、無料駐車場が利用できる。

## 【展示会出展社】

43社、77小間+特設ブース

## 【展示会出展機器】

印刷機械、プリプレス機器、製本機器、情報機器、加工機械等総合印刷機器、各種ソフトウェア、印刷製品等

## 【セミナー】

基調講演・パネルディスカッション・出展社企画セミナー: 13セッション

HOPE2016は、Facebookを開設しています。  
<https://www.facebook.com/HOKKAIDOPRINTEXPO/>

[基調講演]

# テーマ 印刷業に求められる価値の変化

全印工連は、今年度「志あふれる印刷産業へ、期待される価値を求めて」をテーマに各種事業を積極的に展開していきます。本年5月、全印工連会長に就任した白田真人氏から、同氏が経営する(株)アドピアにおける業態変革の継続的な取り組みの紹介とともに、全印工連会長としての立場から、中小印刷業界の将来展望について熱く語っていただきます。

日 時 : 平成28年9月2日(金) 10:30~12:00  
 会 場 : アクセスサッポロ 札幌市白石区流通センター4丁目3-55  
 テー マ : 印刷業に求められる価値の変化  
 講 師 : 全日本印刷工業組合連合会会長 白田真人氏  
 受講申込 : 北海道印刷工業組合ホームページ (<http://www.print.or.jp>) から  
 専用フォームによりお申込みください。  
 申込期日 : 平成28年8月25日(木)〔定員になり次第締め切ります〕

## 講師略歴

2002年(平成14年) 東京都印刷工業組合理事  
 2008年(平成20年) 全日本印刷工業組合連合会全国青年印刷人協議会議長  
 東京都印刷工業組合理事  
 2010年(平成22年) 全日本印刷工業組合連合会常務理事 経営革新・マーケティング委員会委員長  
 東京都印刷工業組合常務理事  
 2012年(平成24年) 全日本印刷工業組合連合会副会長 産業戦略デザイン室委員長  
 東京都印刷工業組合副理事長  
 (社)日本印刷産業連合会常任理事  
 2016年(平成28年) 全日本印刷工業組合連合会会長  
 東京都印刷工業組合理事長  
 (一社)日本印刷産業連合会副会長



全日本印刷工業組合連合会会長  
 白田真人氏

1969年東京生まれ。2008年全国青年印刷人協議会議長に就任。業態変革実践プラン2010をテーマとし、印刷産業の新市場創出を目的とした「感性価値創造事業」と、業態変革実践の事例研究として「業態変革100選事業」を推進した。「感性価値創造事業」では、2008年12月パリ市内ルーブル宮フランス国立装飾美術館にて、2009年5月、2010年2月には米国ニューヨークにて「Nippon creative printing show」を出展し、国内外へ日本の五感に訴える感性あるinsatsuを伝えた。また一方で全印工連業態変革推進企画室委員を経て、2009年5月に産業戦略デザイン室副委員長に就任。印刷産業の未来を描くビジョン作りに参画し2010年10月に開催された全日本印刷文化典in岐阜にて「ソリューション・プロバイダーへの進化」を発表した。2012年5月に全印工連副会長、産業戦略デザイン室委員長に就任、2013年11月に、2020年に向けた新たな産業成長戦略ビジョンである「印刷道～ソリューション・プロバイダーへの深化～」を発表、平成28年5月に全印工連会長に就任、現在に至っている。

主催 : HOPE実行委員会  
(北海道印刷工業組合、北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合、北海道製本工業組合、北海道フォーム印刷工業会、北海道紙器段ボール箱工業組合)  
 後援 : 経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市

# セミナー／1日目 [受講料無料：申込は<http://www.print.or.jp>からできます] 9月2日(金)

時間	会場	セミナー番号	主催会社	テーマ	講師
10:30 ～ 12:00	A	基調講演	HOPE実行委員会	印刷業に求められる価値の変化	全日本印刷工業組合連合会 会長 白田真人 氏
		講演内容	全印工連は、今年度「志あふれる印刷産業へ、期待される価値を求めて」をテーマに各種事業を積極的に展開していきます。本年5月、全印工連会長に就任した白田真人氏から、同氏が経営する(株)アドピアにおける業態変革の継続的な取り組みの紹介とともに、全印工連会長としての立場から、中小印刷業界の将来展望について熱く語っていただきます。		
13:00 ～ 14:30	A	①	リコージャパン(株)	儲け続ける印刷会社になるために	brain.design 代表 佐々木雅志 氏 株式会社新藤コーポレーション 営業本部長 兼クリエイティブデザインセンター センター長 田畑晴基 氏
		講演内容	印刷会社がソリューション・プロバイダーになるには、今まで以上に顧客志向の徹底が重要です。「お客様のお悩みや困り事を聞き出し解決策を提案する」という方向性には変わりはありません。しかし、お客様の社内にある作業のコスト削減や効率化を軸にした「見えている問題」の解決だけでは、お客様に選んでもらえない時代です。お客様にもまだ見えていない、儲けるための課題解決を上流から提案できる組織に変わるためのポイントを共に考えましょう! 今回は、「上流から攻める提案」の実例を、株式会社新藤コーポレーション営業本部長の田畑氏よりお話しいただきます!		
	B	②	富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ(株)	ポストプレスソリューションセミナー	富士フイルムグローバルグラフィックシステムズ株式会社 デジタルプレス営業部 主任 鈴木崇之 氏
		講演内容	全国的に印刷会社様の後加工に対し重要性が増している中、生産効率、品質管理、教育、環境を含め後加工の目線からモノづくりに対しての様々なケーススタディを含むソリューションセミナーを行います。また、後加工に特化したソリューション提案を全国に向けて発信しています。		
	C	③	キヤノンマーケティングジャパン(株)	効率化で製造コストを圧縮! 自動化を駆使したJDFワークフロー構築と生産管理の仕組み	キヤノンマーケティングジャパン株式会社 プロダクションシステム企画部 プロダクションシステム商品企画第二課 チーフ 渡邊健一 氏
		講演内容	コスト削減と競争力の強化を目的に、デジタル印刷機を使って、必要なときに必要なだけ生産することが注目されていますが、立ちはだかるさまざまな課題を解決する目的が立たず、なかなか手を出せないといわれています。具体的には、その対応に必要な新たなスキル構築(人材開発や人材確保)、そして作業指示回数の増加に代表される採算性への影響要因などが課題といわれています。一方で、そのような課題を克服し、デジタル印刷機をフル活用することで利益を出している事業者がいることも確かです。本セミナーでは、そのような課題をキヤノンが解決した事例・実例を中心に、キヤノンが考えるコストダウンのための生産の仕組みを紹介します。		
15:00 ～ 16:30	A	④	(株)Too	印刷の色品質管理と標準化の動向	エックスライト社 アプリケーションエンジニア 岡松英二 氏
		講演内容	プロセス印刷における印刷色の管理方法や、測色の際に注意すべき測定器の具体的な設定方法やその意味などをX-Rite社eXactやi1 Profiler, i1 Pro2などを使用して解説します。また、JapanColorをはじめとするオフセットやデジタル印刷色のグローバルな標準化の動向やG7やPSOで採用された次世代の測色方式のM1など、今後の印刷品質管理でチェックしていくべきポイントについて説明します。		
	B	⑤	ハイデル・フォーラム21北海道地区会	drupa2016にみる今後の印刷ビジネスと技術トレンド	公益社団法人日本印刷技術協会 専務理事 郡司秀明 氏
		講演内容	「タッチ・ザ・フューチャー」をテーマに開催されたdrupa2016では、今後進むべき方向性がはっきりと示されました。デジタル技術の発展により、各工程はますます自動化され印刷現場に導入されることでしょう。まさに印刷業における「第4次産業革命」がすぐ目の前に迫ってきていると言っても過言ではございません。セミナーではdrupa2016にみる今後の進むべき方向性、トレンドについてひも解いてまいります。		
	C	⑥	コニカミノルタジャパン(株)	印刷ビジネス～領域拡大の可能性～ 「色で変わる×色で変えられる 広告効果」	COCOLOR 代表 都戸川八恵 氏
		講演内容	アプリケーションや後加工機による印刷物の付加価値向上や広告効果アップの提案は多々ありますが、印刷業界の皆様がお持ちのDTP技術、ノウハウによって広告効果を上げる工夫はまだまだあるのです!本セミナーでは「色」や「質感」で広告効果を上げる方法について実例を交えて紹介し、色の働きを戦略的に利用したビジネスの「可能性」についてわかりやすく解説いたします。		

[パネルディスカッション]

# 企業を進化・発展させる取組事例について

昨今の印刷産業を取り巻く環境は、メディアの多様化、需要構造の変化によるペーパーメディアの流出、業際化など未曾有の大きな変化への対応が迫られています。また、私どものお客様も同じようにビジネスの展開に多くの課題を持ち、その解決策を求めています。

私ども印刷産業に携わる者は、その課題を共有し、解決策を提供する新しいビジネスモデルを構築することが、社会から必要とされる企業の条件となっています。

このような環境下にある印刷企業が勝ち残っていくため、厳しい業界環境のなかで、新しい目線で経営手腕を発揮し、企業を成長・発展させている道内企業の取組事例から学ぶとともに印刷業界に示唆をいただき、業態変革などへの挑戦を促進する起爆剤とします。

日 時：平成28年9月3日(土) 10:30~12:00

会 場：アクセスサッポロ 札幌市白石区流通センター4丁目3-55

テ ー マ：企業を進化・発展させる取組事例について

定 員：100人

受講申込：北海道印刷工業組合ホームページ (<http://www.print.or.jp>) から専用フォームによりお申込みください。

申込期日：平成28年8月25日(木) [定員になり次第締め切ります]

ファシリテーター	パネリスト		
株式会社アステップ 代表取締役 <b>中野貴英 氏</b>	株式会社プリプレス・センター 代表取締役 <b>藤田 靖 氏</b>	株式会社リージョンズ 代表取締役 <b>高岡幸生 氏</b>	株式会社内池建設 代表取締役 <b>内池秀敏 氏</b>
			
<p>銀行の事業調査部で業界調査や企業診断を担当し、その後、経営コンサル会社を経て、平成19年に創業。様々な経営課題解決の実務経験を活かし、公職として中小企業支援にも携わり、平成26年度からは、公職として中小企業庁北海道よろず支援拠点のチーフコーディネーターに就任している。</p>	<p>1961年北見市生まれ、立命館大学産業社会学部卒 (公職) NPO法人コンベンション札幌ネットワーク理事長、財団法人札幌国際プラザ理事、日本コンベンション研究会幹事長、グリーン購入ネットワーク理事(兼北海道GPN代表幹事) (所属団体) 日本コンベンション事業協会(JCMA)、MPI JAPAN、日本イベントプロデューサー協会、Green Meeting Industry Council(アメリカ)、グリーン購入ネットワーク、グローバルコンパクトジャパン、主たる本業は、株式会社プリプレス・センター(印刷業)、ほかグループ計4社のCEO</p>	<p>札幌市出身。北大卒後、株式会社リクルート入社。経営者向け採用コンサルティング15年、カンパニー経営(売上100億円・従業員400名)2年。同社退職後、人材紹介会社・リージョンズ株式会社設立、地方転職の株式会社リージョナルスタイル設立(東京)に参加・代表就任、Uターン転職事業の全国展開開始。著書『採用を変える、組織が変わる』(エイチエス株式会社出版)。</p>	<p>1976年室蘭市生まれ。1999年、東京電機大学建築学科卒業後、大手ハウスメーカーで設計、営業を経験、2005年取締役社長室長として内池建設入社、2007年代表取締役社長に就任、2013年11月内池の不動産設立。中小企業診断士、一級建築士、宅地建物取引主任者、ファイナンシャルプランナー。</p>

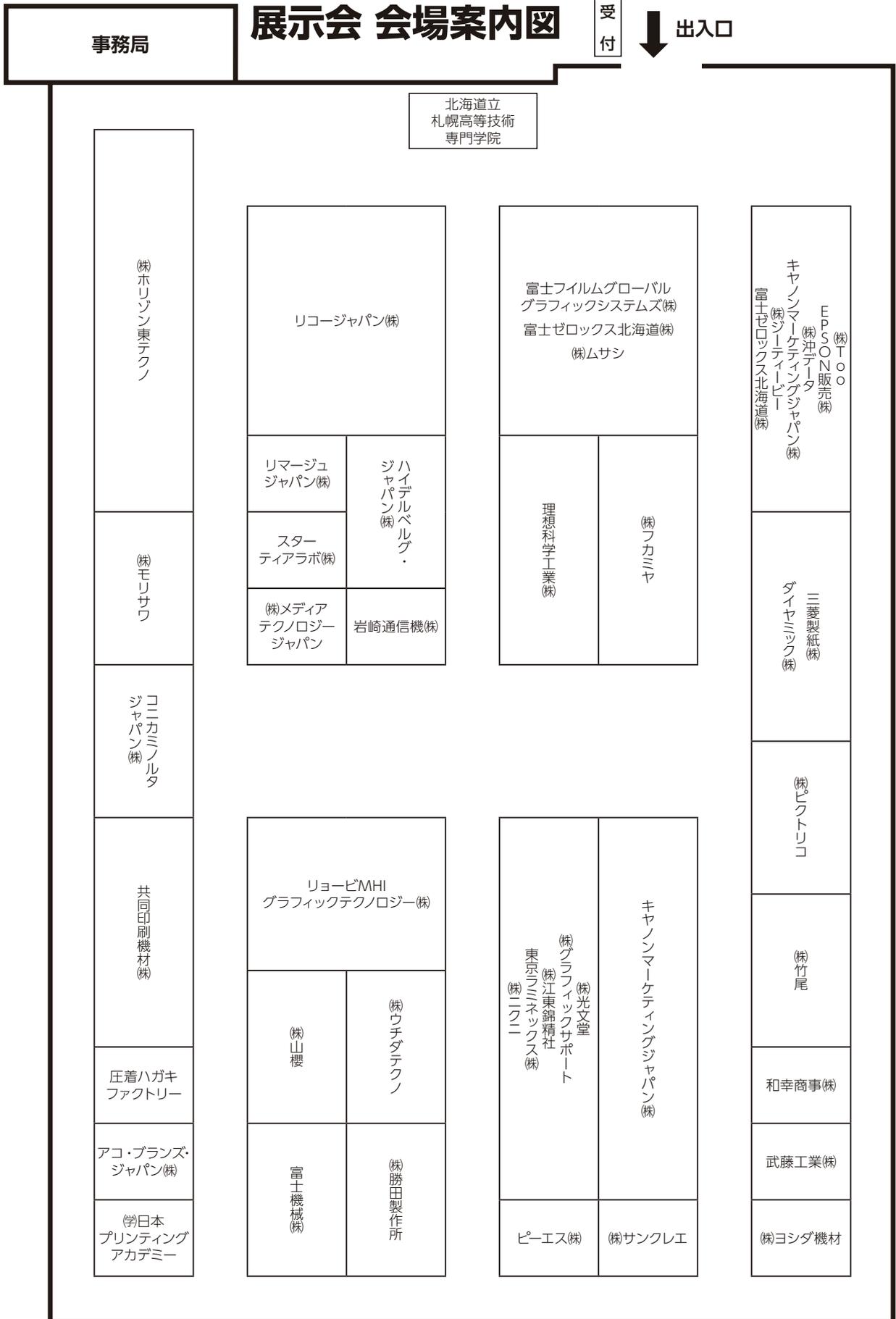
主 催：HOPE実行委員会

(北海道印刷工業組合、北海道グラフィックコミュニケーションズ工業組合、北海道製本工業組合、北海道フォーム印刷工業会、北海道紙器段ボール箱工業組合)

後 援：経済産業省北海道経済産業局、北海道、札幌市、北海道中小企業家同友会

## セミナー／2日目 [受講料無料：申込は<http://www.print.or.jp>からできます] 9月3日(土)

時間	会場	セミナー番号	主催会社	テーマ	講師
10:30 ～ 12:00	A	パネル ディスカッション	HOPE実行委員会	企業を進化・発展させる 取り組み事例について	<b>【ファシリテーター】</b> 株式会社アステップ 代表取締役 中野真英 氏 <b>【パネリスト】</b> 株式会社プリプレス・センター 代表取締役 藤田 靖氏 株式会社リージョンズ 代表取締役 高岡幸生 氏 株式会社内池建設 代表取締役 内池秀敏 氏
					講演内容 昨今の印刷産業を取り巻く環境は、メディアの多様化、需要構造の変化によるペーパーメディアの流出、業際化など未曾有の大きな変化への対応が迫られています。また、私どものお客様も同じようにビジネスの展開に多くの課題を持ち、その解決策を求めています。私ども印刷産業に携わる者は、その課題を共有し、解決策を提供する新しいビジネスモデルを構築することが、社会から必要とされる企業の条件となっています。このような環境下にある印刷企業が勝ち残っていくため、厳しい業界環境のなかで、新しい目線で経営手腕を発揮し、企業を成長・発展させている道内企業の取組事例から学ぶとともに印刷業界に示唆をいただき、業態革新などへの挑戦を促進する起爆剤とします。
13:00 ～ 14:30	B	⑦	㈱モリサワ	すぐに役立つ知的財産セミナー 「創作法務とコンプライアンス経営」	近藤総合法律事務所 所長 近藤剛史 氏
					講演内容 クリエイティブ受発注の現場では、未だに契約を締結せず進んでいるお仕事が多くあるのではないのでしょうか。契約が存在しない状態で仕事を進めることは、自社に潜在的なリスクを抱えるだけでなく、クライアントとの信頼関係にも悪影響を及ぼします。また、昨今では権利意識の高まりにより、著作権での訴えなどリスク範囲が拡大する傾向にあります。セミナーでは経営の視点から実業務まで事例を交え、実際に使える雛形なども用いながら詳しく、分かりやすく企業法務を解説いたします。
					株式会社カムロックシステムズ デジタルワークフローアドバイザー 百合智夫 氏
					講演内容 RGBとCMYK の基礎知識から取り扱い、様々な疑問にお応えします！ デジカメの普及により、昔と今ではDTPソフト事情も変わってきています。今、現場はどうカラーマネジメントすべきか？ 他社はどうしているのか？ 今さら聞けない基礎から、今後取り組むことなど、じっくり学んでいただけます！
C	⑨	富士ゼロックス㈱	人の気持ちを知るための ユーザーモデルのご紹介 ～多様な人とのコミュニケーションを 効果的に実現するために～	富士ゼロックス株式会社 研究技術開発本部コミュニケーションデザインオフィス シニアリサーチャー 小澤一志 氏	
				講演内容 ユーザーモデルとは、多様な人の気持ちを“知る”ための技術のひとつです。もちろん、人の気持ちと一口に言っても、「気持ち」には、価値観・消費傾向・嗜好性等、いろいろな「気持ち」が絡まり合っているとありますが、セミナーでは、その中の「嗜好性」を中心に、判りやすくご紹介して参ります。	
15:00 ～ 16:30	A	⑩	㈱小森コーポレーション	生産・品質・利益アップのための 100点満点工場改善手法 ～KPM(小森式予防保全) 成功編～	株式会社小森コーポレーション 西日本サービス部付KPMコンサルタント 川名茂樹 氏
					講演内容 印刷は環境・インキ・水・版・用紙・ゴム・機械を、印刷技術で統合して作る“複合技術”です。「木を見て森を見ず」になっていませんか？異常や変化に「気づく」ことができますか？売上減少の中で利益を出すには、印刷現場をどう改善すべきでしょうか？KPMの豊富な成功事例から導き出された教訓とはなにか？自分の会社や工場を100点満点で採点して改善して、“利益を生む印刷現場”を作りましょう！
					キヤノンマーケティングジャパン株式会社 リテイルフォト企画部リテイルフォト販売企画課 課長 越山智之 氏
B	⑪	キヤノンマーケティング ジャパン㈱	次世代フォトプリンターが創る 高付加価値ビジネス	講演内容 「ハイクオリティオンデマンド」という新たな付加価値を創出するキヤノン DreamLabo 5000。従来のプリントデバイスとは異なるその優位性を実際の市場における活用事例を交えて紹介いたします。	



# HOPE2016 出展一覧

## (株)アコ・ブランズ・ジャパン

Amiga52

## 圧着ハガキファクトリー

圧着ハガキサンプル

## 岩崎通信機(株)

anytronデジタルカラーラベルプレスany-002  
パッケージプリンターCP-1000  
マルチカードスリッターきりっ子MCX-AR

## (株)ウチダテクノ

カウンタロン  
帯掛機

## EPSON販売(株)

A1プラスインクジェットプロッターSC-P7050G  
A3プリント複合機スマートチャージ

## (株)沖データ

高速プロフェッショナルLEDプリンター  
MICROLINE VINCI C94dn

## (株)勝田製作所

断裁機SH380HOWJMC-7  
紙揃機

## キヤノンマーケティングジャパン(株)

カラーオンデマンドプリンターimagePRESS C800  
カラーオンデマンドプリンターimagePRESS C65  
varioPRINT135

## 共同印刷機材(株)

LED-UV装置  
ブラザーカッティングマシン  
此花 カバーバインダー  
此花 角丸切機  
箔押機

## (株)グラフィックサポート

XEROX C5000d  
Precious Server

## (株)江東錦精社

KomPack EZ Koat15Pro

## (株)光文堂

KBDセキュリティバリアープリント  
KBD New Try on BD  
KBDパーティフォトグラフ  
KBDムービングセレクション  
KBD V color  
KBDインキディスペンサーID-FX  
KBDスピンミキサー

## コニカミノルタジャパン(株)

bizhubPRESS C1070一式  
名刺カッター  
グラフテック カッティングプロッターFC4500

## (株)サンクレエ

ひぐま6plus

## (株)ジーティービー

リアル網点によるカラープルーフシステム  
RealDotProofer for DocuColor1450GA

## スターティアラボ(株)

電子ブック作成ソフト「ActiBook」  
AR(拡張現実)サービス「COCOAR」  
O2Oアプリサービス「APP Goose」

## ダイヤミック(株)・三菱製紙(株)

サーマルプレートセッターMADIATH  
サーマルプレートセッターAchieve T400  
サーマルセッターTDP-750  
TDP-750専用台

## (株)竹尾

商品展示紹介

## (株)Too

制作・プリプレスワークフロー自動化/設計・運用  
ソリューションSWITCH

## 東京ラミネックス(株)

ラミネーターSDX-400  
ラミネーターRSL-382S  
ラミネーターZD-III  
コンプレッサー

## (株)ニクニ

湿し水循環装置エパークリーンECQ-503

## (学)日本プリンティングアカデミー

学校紹介

## ハイデルベルグ・ジャパン(株)

デジタル印刷機Versafive CV

**ピーエス(株)**

遠心式加湿器ABS3-120  
放射型電気ヒータPS HR(E)  
LEDライトパネルB1サイズ

**(株)ピクトリコ**

インクジェットプルーフ用紙  
インクジェット製版フィルム  
インクジェット用紙各種

**(株)フカミヤ**

Versant80Press  
GX PrintSever for the Versant80Press

**富士機械(株)**

クラフト完全包装機  
エアーコンプレッサー

**富士ゼロックス北海道(株)**

カラー・オンデマンド・パブリッシング・システムVersant2100Press  
外付けコントローラーVersant2100  
プリンターサーバーディスプレイ  
大容量スタッカー  
中綴じフィニッシャーD4  
トリマースクエアフォールド  
インターフェイスモジュール  
フルカラー複合機/ネットワーク対応プリンターDocuColor1450GA Model-Ex

**富士フィルムグローバルグラフィックシステムズ(株)**

次世代ハイブリットワークフロー XMF  
CompleteV6.2、Remote R10.2、Color Path  
自動組版/バリアブル印刷ソフトFormMagic4  
Web Print APSサービス i-AutolayMagic

**北海道立札幌高等技術専門学院**

電子印刷科紹介

**(株)ホリゾン東テクノ**

無線綴機BQ-470  
筋入れ折機CRF-362  
シートカット&クリーサSMISL100  
ロータリーダイカットRD-4055・ST-4055  
紙折機AFC-566FKT・PST

**(株)ムサン**

名刺ハガキプリンターMP-300Duo  
オンデマンドプリンター用光沢加工機DC-1

**武藤工業(株)**

UVインクジェットプリンタVJ-426UF  
ガメントインクジェットプリンタVJ-405GT  
アイロンプレス機

**(株)メディアテクノロジージャパン**

ワークフローソリューションEQUIOS  
WebポータルシステムEQUIOS Online  
自動比較検査ソフトHallmark Center  
パッケージ/ラベル製版ソフトPack#

**(株)モリサワ**

次世代組版編集ソフトMC-Smart3  
インバウンド対応情報発信ツールMCCatalog+  
可変(バリアブル)印刷ソフトMVP7 professional Edition  
コニカミノルタ bizhub C754 Premium

**(株)山櫻**

YL5000-YAF  
CARDMATE Digica Rev6  
CARDMATE minute Rev2

**(株)ヨシダ機材**

中古機売買商談コーナー

**リコージャパン(株)**

カラーオンデマンドプリンタRICOH ProC7110s

**理想科学工業(株)**

ORPHIS EX9050くるみ製本フィニッシャー  
リソグラフME935

**リマージュジャパン(株)**

Catalyst6000N  
Professional5410N

**リョービMHIグラフィックテクノロジー(株)**

A3判縦通しオフセット印刷機RMGT340CA-2

**和幸商事(株)**

商品展示紹介

(50音順)

# 平成28年度顧問・相談役会議開催

平成28年度顧問・相談役会議が、6月21日正午から札幌市中央区のエイト会館で、顧問2人の出席をいただき開催された。

顧問・相談役会議は、岡部康彦顧問、西山恒夫顧問のご臨席をいただき開催された。会議は、平成28年度事業計画、平成28年度執行体制、組合事務所の移転について説明が行われた。つづいて、組合の運営方法、事業推進方法などについて、ご意見をいただきました。

## 業 界 の う ご き

### ▶横田印刷株式会社社長に澤田清志氏

横田印刷株式会社（紋別市港町4丁目1番21号）は、このたび、横田伸夫社長が退任し、新しく代表取締役社長に澤田清志氏が就任した。

### ▶メディアコンフォート株式会社が岩崎通信機株式会社に合併

メディコンフォート株式会社（札幌営業所／札幌市豊平区月寒東2条7丁目9番24号・金沢伸晃所長）は、このたび、岩崎通信機株式会社と合併し、岩崎通信機株式会社となった。現在の札幌営業所は、北海道支店印刷営業担当となり、所在地・電話番号・FAX番号は従来どおり。

### ▶理想科学工業株式会社北海道営業部が移転

理想科学工業株式会社北海道営業部（床爪孝行部長）は、このたび、ショールーム機能拡充のため、移転した。  
〔新住所〕〒060-0042 札幌市中央区大通西4丁目1番地 道銀ビル10F  
TEL011-200-9061 FAX011-222-0230

## 新 規 加 入 賛 助 会 員 紹 介

会社名	代表者	住 所	電 話	FAX	加入日
コニカミノルタジャパン株式会社 PPG事業統括部PPG営業統括部 北海道営業グループ	園 部 直 之	〒060-0063 札幌市中央区南3条西10丁目 1001番5号 福山南三条ビル	011-252-4810	011-252-4815	平成28年6月1日
ダイヤミック株式会社札幌支店	酒 井 顕 弘	〒060-0063 札幌市中央区南3条西10丁目 1001番5号 福山南三条ビル	011-281-1991	011-261-5283	平成28年6月1日